



里の名水・やまがた百選

山形市西部、県民の森の山際にある不動尊の傍らでは川のせせらぎが響き、清涼感のある水が勢いよく湧き出ている。この水は、眼病を治すご利益があると伝えられている。5月13日の「白鷹山虚空蔵尊祭礼」の日には、旗を掲げてにぎやかに祭りが行われる。



〔管理者〕 高野善和〔保全団体〕 高野善和ほか

歴史や利活用

菅谷大聖不動明王は、新潟県新発田市にある菅谷不動尊から分祀され、明治31年頃に建立されたとの由来がある。また、近くを古い街道（＝狐越街道（慶長5年（1600年）の「東北の関ヶ原・慶長出羽合戦」にまつわる歴史的な街道））が通っており、少し行けば「長谷堂城址」、「畑谷城址」などの史跡を見ることができる。

アクセス

（北緯 38.229750°、東経 140.204833°）

山形市街地から県道17号線で県民の森方面を目指す。山道の途中、「山形市・少年自然の家」の案内標識のあるY字路を左折し、500mほど進むと「大平 3km」の標識が見えてくる。そこを左折して1kmほど直進すると右側斜面に湧水がある。



近くの見どころ

- <やまがた百名山 > ◆ 富神山、城山
- <日本一の滝王国山形 > ◆ ー
- <やまがた景観物語 > ◆ ふれあい展望台からの山形市街とそれを取りまく山々の眺め地

清らかで水量豊かな湧水が県内各地に点在し、大地や人、草木に潤いを与えています。県では地域の人々に育まれてきた優れた湧水を「里の名水・やまがた百選」として選定し、地域の活性化や観光誘客につなげていきます。

また、本県は「自然が豊富で水がいい」強みを活かし、質の高い県産品をお届けすることができます。